

かのん

愛媛交響楽団広報誌第29号
発行：2003（平成15）6月
編集：ホルンパート



Q1 今回の「協奏曲の楽しみ」と題したコンサートに対する思いをお聞かせください。

A1 音楽史上初の鍵盤楽器のために作曲された協奏曲がバッハのプランテンブルグ協奏曲第5番です。晩年の楽聖バッハが精魂込めて、一樂章のカデンツまでを一音一音書きしるした。そのオリジナリティの真髄を披露したいと思っています。

ソリストの岩谷祐之君は、天理出身の音コン優勝者で現在パリ在住。ピアノのアンドレイ・ピサレフ氏は、作陽大学の同僚で最高に素晴らしい現役演奏家です。ツィゴイネルワイゼンとラブソディインブルーは耳に馴染んだ名曲で、大変聴きやすい曲です。

Q2 今年31年目と、新しいステップを踏み出したい愛響に一言お願いします。

A2 今回の一番の楽しみは、バルトークの「オーケストラのための協奏曲」です。創立31年に

入った愛響が、是非、数段ステップアップしてほしく選曲しました。昨年の30周年記念定期で初めてバルトークを演奏し、現代音楽に通じる複雑なリズムと和音を怖がることなく、その美しさに触れた楽員の皆さん、必ずや楽しんでいただけると確信した次第です。

Q3 音楽以外のお好きなこと、ご趣味等がありましたら、団員に紹介したいのでお聞かせください。

A3 音楽以外の趣味を本来は持つべきですが、多岐にわたる活動があまりに面白いため、趣味はこれといって何もありません。倉敷での「単身赴任生活」を楽しむようになったことから、そのうち生の魚を開けるようになりましたが、指を怪我してピアノが弾けなくなるのが怖いために躊躇しているところです。

Q4 その他何でもかまいません。愛響に対する提言等ありましたらお願ひします。

A4 愛響の創生期に父の指揮でラブソディインブルーを弾かせていただいた時に比較すると、本当に皆さん上達されたと非常に感心させられています。練習の雰囲気がとても素晴らしいです。アマチュアの皆さんとの持つ課題は、どこの団体でも同じですが、練習の出席状況にあると思います。インペクを務められる諸氏の奮闘ぶりには頭がさがります。是非「鬼軍曹」を徹底的に務められるように心より応援する次第です。低弦の人数がもう少し増えるといいですね。是非頑張ってください。

今回、昨年に統いて間を空けずに指揮させていただく幸運を誠にうれしく思っています。音楽の美しさとか尊さみたいなものを、より力強く共有できる興奮を心ゆくまで味わっております。指揮台から拝見する皆さんの真摯に演奏している姿は、誠に美しいものです。自分も夢中になって指揮したいと念願していますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

Q5 9月開催予定の「ファミリーコンサート」の位置付け、松山での開催の意義等、思い入れをお聞かせください。

A5 9月には「ファミリーコンサート」をさせていただきます。昨年の愛響定期で協奏曲デビュ

ーをさせていただいた信一郎は、この4月から都響のピオラ副主席を1年間弾かせていただくことになりました。霧島音楽祭では、堤剛先生のご指名により室内樂をするなど、健康的に精進している様です。この度、津山国際総合音楽祭で、初めてのピオラソナタを親子共演することになり、喧嘩をしないかどうかを非常に心配しています。松山でデビューさせていただくと、親子ともども非常に縁起がいいので、ソナタも是非と念願した次第です。親子でありながら一緒に弾くのは今回がまったく初めてですので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

渡邊康雄ファミリーコンサートのお知らせ

ヴィオラ 渡邊信一郎

ピアノ 渡邊康雄・由利

<演奏曲目>

フォーレ：組曲「ドリー」Op. 56

ベートーヴェン：ピアノソナタ第17番

二短調「テンペスト」

ブラームス：2つのヴィオラソナタ Op. 120

平成15年9月11日（木）16:30開演

松山市民会館中ホール 入場料1000円

《新理事長就任にあたって》

岩井 優郎



私が定年退職したとき、河野理事長がこう言われました。『わしはなあ岩井さん、60歳台になってから一番よう働いたわい。医師会の仕事などもこのころがもっとも充実しつつたわい。』今から考えると、『お前、これから働くぞ』と言われたのだと思います。偉大な初代団長の名を汚すことなく、奉仕したいと思っています。幸い、若い方々にしっかりととした考え方と実行力を持った方が多数おられますから、こうした優秀なスタッフとともに愛響を育てていきましょう。

一方問題もないわけではありません。練習所の問題、団の楽器の管理の問題など、今後考えなければならないことは多々あります。団員全員が自分のこととして考えていきましょう。団で活躍していく転勤していく方もかなりおられます。こういった団員が希望すれば、他の場所にいても、ある回数練習に参加して本番に出るなどという特典もあっていいのではないか、などとも考えています。

《クイズ》

どの楽器の奏者の性格が線でつないでみよう。

- | | | |
|----------------------|---|-------------|
| ① ストレスに苦しみ、くよくよと細かい | ● | ● フルート |
| ② 愛すべき正義派 | ● | ● オーボエ |
| ③ 忍耐強い寡黙の人 | ● | ● クラリネット |
| ④ あけっぴろげな酒豪、いつも上機嫌 | ● | ● ファゴット |
| ⑤ しぶく、しぶとく、「待ち」に強い | ● | ● サクソフォン |
| ⑥ 泰然自若、唯我独尊 | ● | ● ホルン |
| ⑦ いたずら好きでクールな点的思考者 | ● | ● トランペット |
| ⑧ 隊影に富んだユニークな人 | ● | ● トロンボーン |
| ⑨ 底辺を支える内向派 | ● | ● チューバ |
| ⑩ 冷たさも軽みもそなえた貴族的エリート | ● | ● ティンパニ・打楽器 |
| ⑪ 複雑さをひめた万能選手 | ● | ● ヴァイオリン |
| ⑫ 一点こだわり型ナルシスト | ● | ● ヴィオラ |
| ⑬ 単純明快、やる気満々のエース | ● | ● チェロ |
| ⑭ 夢見がちな深窓の令嬢 | ● | ● コントラバス |
| ⑮ 包容力とバランス感覚にすぐれた | ● | ● ハープ |

ゆらぎない 人間性

《ホルンよもやま話》

Hr 長野剛士

N響オーケストラ奏者の茂木大輔氏がN響メンバーに実施したアンケートの中に「一番難しいと思う楽器」という項目があります。その回答で、多くの団員がホルンの名をあげているように、ホルンは大変音がはずれやすい楽器で、ホルン奏者はブロ、アマを問わず、演奏には多大な神経を使っていることでしょう。基本的なF管のホルンは管の長さが4m弱、3つのヴァルブのスライド管を合わせると5m以上になります。この長さはチューバを除いて、すべての金管楽器の中で最も長いそうです。マウスピースの箇所での内径がわずか約9mm、ベルの直径が約30cm、このような形状が、ホルン独特の柔らかくまろやか、時には金属的な堅く鋭い音色を作り上げているようですが、その形状故に演奏でのリスクも大きいようです。このような性質を持つホルンを、世界的なホルン奏者タックウェル氏は「ホルンが他の楽器より難しいというのは言葉足らずで、他の楽器よりも油断がならないと表現する方が正しいかも」と述べています。さて、「このような楽器を操っているのだからミスしてもそんなにおこらないでね」と言い訳がましくこんな文章を書いているわけではないのですが、今回の演奏会での愛響のホルンはブルーノ・イエニッケ曰く「オーケストラの野獣」と化すのか、シューマン曰く「オーケストラの魂」と化すのか、こうご期待を！

最後にホルンにまつわるジョークを一つ。

「ホルンは何故『神聖な』楽器なんだい？

それはね、人間が息を吹き込むけど、何の音が出るかは『神のみぞ知る』からさ。」

クイズの答え

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|---|---|---|---|---|---|------|--------|---|---|---|---|---|---|
| フルート | … | … | … | … | … | ⑩ | オーボエ | … | … | … | … | … | ① | |
| クラリネット | … | … | … | … | … | … | ⑪ | ファゴット | … | … | … | … | … | ② |
| サクソフォン | … | … | … | … | … | … | ⑫ | ホルン | … | … | … | … | … | ③ |
| トランペット | … | … | … | … | … | … | ⑬ | トロンボーン | … | … | … | … | … | ④ |
| チューバ | … | … | … | … | … | … | ⑨ | ヴァイオリン | … | … | … | … | … | ⑧ |
| ヴィオラ | … | … | … | … | … | … | ⑥ | チェロ | … | … | … | … | … | ⑯ |
| コントラバス | … | … | … | … | … | … | ⑦ | ハープ | … | … | … | … | … | ⑭ |
| ティンパニ・打楽器 | … | … | … | … | … | … | ⑦ | | | | | | | ⑮ |

《ホルンクラブ演奏会を終えて》

Hr 池内絵里子

5月24日愛媛ホルンクラブの第3回定期演奏会が開催されました。

演奏会当日は、大勢の中・高校生も一緒に出演するため、にぎやかな楽屋でした。けれども、やはりどこか緊張感が漂っており、練習量の少ない私は不安と緊張でいっぱいでした。そんな時、後輩の女の子も、会計の仕事を本番直前まで一人でこなしており、自分一人で仕事をかかえこんでしまったストレスから、本番前に突如、号泣し、過呼吸となり、演奏できる状態ではなくなってしまいました。団員の皆さんも戸惑いましたが、私も愕然てしまいました。何とか過呼吸がおさまったものの涙は止まらず、あえなく本番の時間がせまってきました。トップバッターの曲に乗り番だった彼女の代吹きに、『はい池内。おまえな。』と楽譜を渡され…今度は私が倒れそうでした…。顔面蒼白のまま、岸先生に泣きすがり（笑）、結局、岸先生が代吹きをなさって下さいました。スミマセン……。いざという時に自分が何の役にも立たなくてすごく落ち込みました。そして、言われた事しか仕事をしてなかった事などの反省点も考えました。きっと団員全員が同じ気持ちだったと思います。しかしながら、今回の事で、自分たちで協力して、よりいい演奏会を作っていくたいという気持ちが、一層強まったのではないかなど思っています。

演奏会はN響の今井仁志氏のおかげで順調に進み、本当に素晴らしい演奏を聞くことができました。特に、ライヒャの三重奏は、私も大好きな曲で、とても感動しました。また、普段、ホルンのみで曲を吹くことなど体験できないので、本当にどれも新鮮で楽しかったです。そして今井氏なのですが、12月の愛響の定期演奏会にも御出演されるという事なので、今からすごく楽しみです。

最後となっていましたが、お忙しい中、演奏会を見に来て頂いた皆様方本当にありがとうございました。



《新入団員紹介》



寺岡 洋行

昭和 40 年 5 月 10 日生
住所：〒 792-0864
新居浜市東雲町 2 — 13-6
TEL 0897-37-4731

勤務先：愛媛県労働局新居浜労働基準監督署
楽器・楽器歴：ホルン 13 年

E-mail address: hiro510radical@ybb.ne.jp

愛響へ一言

出戻りの私を暖かく迎えて下さってありがとうございます。足を引っ張らないように頑張りたいと思います。



松田 直人

昭和 55 年 12 月 28 日生
住所：〒 794-2103
越智郡吉海町大字福田
1363

TEL 090-4507-6504

職業・勤務先：教員（大島高等学校）

楽器・楽器歴：コントラバス 11 年

E-mail address: catsanddogs10com@hotmail.com

愛響へ一言

今までエキストラとしてお世話になりました。この恩をしっかり返させていただきます。



石川多恵子

昭和 45 年 9 月 29 日生
住所：〒 791-0204
温泉郡重信町志津川甲
1106-1A202
TEL 089-955-1502

職業・勤務先：教員（第二養護学校）

楽器・楽器歴：オーボエ 20 年

E-mail address: shin-taeh7@dion.ne.jp

愛響へ一言

みんなでワイワイしながら楽しくできるといいですね！いい音楽がしたいです。



岡崎 真弓

昭和 59 年 8 月 15 日生
住所：〒 799-3113
伊予郡米湊 770-1
TEL 089-983-0368

職業・勤務先：大学生（松山大学）

楽器・楽器歴：コントラバス 6 年

愛響へ一言

みなさんと楽しく、足を引っ張らないように頑張ります。

《新婚さんいらっしゃい》

ホルンの大島貴浩君が
5月 24 日（土）に全日
空ホテルにて、めでたく
ご結婚されました。愛響
の団員ともどもお慶び申
し上げます。



お二人が、いつまでも仲良くいるために、
吉野弘の祝婚歌の一部を紹介します。

二人が睦まじくいるためには
愚かでいるほうがいい
立派すぎないほうがいい
二人のうちどちらかが
ふざけているほうがいい
すっこけているほうがいい
正しいことを言うときは、
少し控えめにするほうがいい
健康で風に吹かれながら
生きていることのなつかしさに
ふと 胸が熱くなる
そんな日があっていい

いつまでも、お幸せに！